

令和5年10月27日

北海道大学大学院水産科学研究院（海洋環境科学分野）
における教員（教授）の公募について

1. 公募人員：教授1名 常勤（任期の定め無し）
2. 所属：北海道大学大学院水産科学研究院 海洋生物資源科学部門 海洋環境科学分野
3. 専門領域：物理的な手法を用いた海洋環境の解析に関する教育・研究
4. 職務内容：
大学院水産科学研究院，大学院水産科学院及び水産学部（全学教育を含む）に係る教育・研究・運営等に従事する
5. 主要担当授業科目：
大学院科目：海洋物理に関連する科目（講義・実験・演習・実習等）
学部科目：海洋資源科学科に関連する科目（講義・実験・演習・実習（乗船実習を含む）等）
全学教育科目：水産科学に関連する全学教育科目
6. 応募資格：
 - （1）博士の学位を有すること
 - （2）専門分野に関し顕著な研究業績を有すること
7. 採用予定時期：令和6年4月1日
8. 試用期間：3カ月
9. 給与：本学給与規程による
10. 勤務形態：専門業務型裁量労働制を適用（1日に7時間45分労働したものとみなす）
11. 健康保険等：文部科学省共済組合，厚生年金，労災保険，雇用保険加入
12. 募集者の名称：国立大学法人 北海道大学
13. 受動喫煙防止措置の状況：敷地内禁煙
14. 提出書類：下記（1）～（8）についてはプリントアウトしたものとPDFファイルの両方を提出すること。（9）についてはPDFファイルを提出すること。なお，（1）～（9）のPDFファイルについてはUSBメモリ等で提出すること
 - （1）履歴書：書式任意。ただし顔写真（6ヵ月以内に撮影されたもの）を貼り付けし，生年月日，現住所，連絡先，高等学校卒業からの学歴，職歴，学位名，学位取得機関，取得年月と学位論文題名，賞罰を記載すること
 - （2）研究業績一覧：原著論文，シンポジウムプロシーディング，著書，総説，解説，その他に分けて記載のこと（原著論文は，レフリー制学術雑誌に掲載されたものと，非レフリー制雑誌に掲載されたものに分けて記載すること。シンポジウムプロシーディングについては，査読の有無を記すこと。コレスポンディングオーサーとなっている共著論文全てについて論文番号の後に＊を付すこと。受理済みまたは印刷中の原著論文については受理証明を添付すること）
 - （3）主たる研究内容の解説：これまでの研究内容を解説した文書（2,000字程度）。さらに，主要論文5編を選び，それらの論文の要点と学術的意義をアピールする文章を添えること
 - （4）教育業績一覧：大学等における講義，実験・演習科目等の担当歴，大学生・大学院学生の研究指導歴，社会における教育普及活動実績等を記載すること
 - （5）研究費取得歴：科研費，受託研究等の競争的研究資金の獲得歴（代表・分担の別，金額）
 - （6）その他の業績一覧：大学，学会，社会における各種委員会等の活動歴，招待講演歴，フィールドワーク歴，特許等を記載のこと

- (7) 教育・研究及び大学の運営に関する抱負（2,000 字程度）
- (8) 応募者について照会できる 2 名の氏名と連絡先：ただし，応募者は照会者に連絡を取る必要はありません
- (9) 研究業績別刷集：研究業績一覧に記載したものについては，書籍を除き PDF ファイルで提出すること。書籍の提出は不要です

15. 応募期限：令和 5 年 12 月 28 日（木曜日）17:00 必着

16. 応募書類提出先：

〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 1 番 1 号

北海道大学 函館キャンパス事務部 庶務担当

※「教員応募（海洋環境科学分野）」と朱書きし，配送記録が残る方法で送付，もしくは持参してください。応募書類と USB メモリ等は返却いたしません。なお，応募書類に含まれる個人情報 は，選考目的以外には使用いたしません

※一方，追加書類の提出を求める場合があります。また，必要に応じて応募者の面接を行います（交通費は応募者の負担）

17. 問い合わせ先：

〒041-8611 北海道函館市港町 3 丁目 1 番 1 号

北海道大学大学院水産科学研究院 教授 安間 洋樹（教員選考委員会 委員長）

電話番号：0138-40-8847 E-mail：yasuma AT fish.hokudai.ac.jp（AT を@に置き換えてください）

18. 参考：

(1) 本分野では，海洋生物資源の生産の場である外洋から沿岸海域にかけての海洋環境を物理的，化学的手法を用いて多面的かつ総合的に解析し，海洋生物資源の確保，環境収容力の評価，海洋環境の保全を目指す教育・研究を行っています。本公募では，北太平洋亜寒帯域から北極海にかけての中規模～海盆スケールの物理現象を中心に，海洋構造やその変動が基礎生産や水産資源に与える影響について，幅広い視野を持って研究を進める方を望んでいます。特に，船舶によるフィールドワークを研究手段の一つとし，国内及び国際共同研究にも積極的に参画する人材を求めています。また，研究成果を教育コンテンツとしても積極的に発信して社会教育やアウトリーチ活動に力を入れることができ，大学運営にも積極的な方を希望します

(2) 当該分野は函館キャンパスおよび札幌キャンパスに勤務する以下の教員から構成されており（令和 5 年 10 月 26 日現在），本公募による採用者は原則として函館キャンパスに勤務することになります

教 授：笠井 亮秀，工藤 勲，大木 淳之

准教授：磯田 豊，上野 洋路，野村 大樹，芳村 毅

助 教：大西 広二

(3) 就業条件については，本学の定める就業規則に基づきます

(https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/reiki/reiki_honbun/u010RG00000447.html)

(4) 本学では，多様な人材による教育・研究活動の推進，男女共同参画推進，教育・研究活動と生活の両立支援，能力発揮・活躍環境整備に努めており，女性及び外国人の積極的な応募を歓迎します